

評価の工夫改善に関する総合的推進地域事業研究主題
— 平成19年度 —

	都道府県・推進地域 推進校	平成18年度の成果 (平成17・18指定)	平成19年度の取組の重点等
1	北海道 札幌市 札幌市立北野中学校 札幌市立北野台中学校 札幌市立平岡中央中学校	<p>○評価規準、評価方法の見直しや改善 校内研修会等の充実、他校との交流などにより、各推進校における評価規準、評価方法の見直しや改善が図られた。また、各教員の評価に関する共通理解が図られるとともに、指導力の向上や授業改善が進んだ。特に、同一教科、同一単元の授業について複数の学校で交流することにより、各教師の児童生徒の学習状況の見取り方の幅を広げることができた。</p> <p>○児童生徒や保護者等への評価に関する情報の提供 学校説明会や評価説明会の実施に加え、通知表の工夫や補助簿の活用により、児童生徒や保護者の評価や評定についての考え方について周知することができた。</p> <p>○目標に準拠した評価の基本的な考え方等についての全市への普及 講演会や研究協議会の開催により、目標に準拠した評価の基本的な考え方や評価の信頼性、客観性を高める取組の在り方について全市の学校に対し普及させることができた。</p>	<p>(1) 推進校の取組 ○校内研修会等を行い、評価方法等の改善を図る。 ○生徒・保護者への効果的な評価説明会の実施の在り方や通知票の工夫についての研究を行う。 ○推進校間において評価方法、評価規準などについての評価交流会を定期的に開催する。</p> <p>(2) 教科部会の取組 ○授業公開を通して、同一教科、同一単元の評価規準、評価方法について実践研究する。また、努力を要すると判断される児童生徒に対する手だてについても交流を行う。</p> <p>(3) 総合推進委員会の取組 ○推進校間や研究部会において理論・実践交流を行う。 ○研究集録を作成し、本研究の成果を全市に普及する。</p>
2	広島県 呉市 呉市立安登小学校 呉市立内海小学校 呉市立安浦中学校 呉市立川尻中学校	<p>○評価規準への理解が深まり、評価規準や評価方法、指導方法等の工夫改善を行うことができた。</p> <p>○学習指導要領の目標や内容、単元における目標や観点別の目標を明確にすることができた。</p> <p>○評価規準を明確にすることで、授業の適時的確な評価・指導ができるようになった。</p> <p>○多様な方法で評価の情報を発信することにより、日々の授業や評価に関した保護者の理解を得られるようになった。</p>	<p>○指導と評価の一体化を図る授業改善</p> <p>○「関心・意欲・態度」「思考・判断」の観点について「付けたい力」の適切な評価の在り方等の検証にかかわる取組の充実</p> <p>○評価の客観性、信頼性を高めるための評価問題の作成</p> <p>○児童生徒や保護者へのより分かりやすい評価の情報提供</p> <p>○公開研究会・ホームページ等による推進地域内外への研究成果の普及</p>
3	佐賀県 武雄市 武雄市立若木小学校 武雄市立武内小学校 武雄市立朝日小学校	<p>○評価規準を明確にし、補助簿の作成などによって1時間、1時間の児童生徒の評価ができ、指導に生かすことができた。</p> <p>○評価の総括を研究することによって、これまで以上に客観的な判断を持って評価をすることができた。</p> <p>○いろいろな教科の授業研究会を開催したり、市内教科部会と連携を図ったりしたことにより、各教科の評価に関する共通理解が深まった。</p>	<p>○推進校3校において授業研究会を通して、評価の総括の在り方について研究を深め、評価の客観性・信頼性を深める。</p> <p>○市内全小中学校の校内研究及び市教科等研究会の各教科等部会において、授業実践を通して評価に対する取組を行い、教師一人ひとりの評価力を高める。</p> <p>○市内の教務主任会において、観点別学習状況の評価や評定についての検討を行う。</p>
4	熊本県 玉名市 玉名市立玉名町小学校 玉名市立大浜小学校 玉名市立伊倉小学校 玉名市立玉名小学校 玉名市立小田小学校 玉名市立鍋小学校 玉名市立玉水小学校 玉名市立築山小学校 玉名市立豊水小学校 玉名市立梅林小学校 玉名市立石貫小学校 玉名市立大野小学校 玉名市立高道小学校 玉名市立小天小学校 玉名市立滑石小学校 玉名市立八嘉小学校 玉名市立月瀬小学校 玉名市立三ツ川小学校 玉名市立睦合小学校 玉名市立横島小学校 玉名市立小天東小学校 玉名市立玉名中学校 玉名市立有明中学校 玉名市立玉南中学校 玉名市立岱明中学校 玉名市立玉陵中学校 玉名市立天水中学校	<p>○評価に関する基本的な理論については、共通理解が進んできた。</p> <p>○目標に準拠した評価の実施にふさわしい形式の指導案の研究が進んだ。</p> <p>○評価規準作成の演習を取り入れたことで、評価規準の信頼性が高まりつつある。</p> <p>○Aと判断される子どもの姿を想定しておくことが、Bの子どもを高める指導の手だてとなることが分かった。</p>	<p>○教職員に対する目標に準拠した評価の確かな理論の周知徹底</p> <p>○妥当性のある題材の評価規準、学習活動における具体的評価規準の設定</p> <p>○Aを実現していると判断される子どもの姿について議論を深める。</p> <p>○保護者や児童生徒への情報提供</p> <p>○観点別評価結果から評定への総括の在り方に関する研究</p>

評価の工夫改善に関する総合的推進地域事業(平成20・21年度)研究主題

—平成21年度—

No.	都道府県名	推進地域名	研究推進校	研究主題
1	39 高知県	梶原町	梶原町立梶原小学校 梶原町立越知面小学校 梶原町立四万川小学校 梶原町立梶原中学校	客観的な学習評価を行うための評価方法の実践的研究 —評価を明確に位置づけた学習指導法の改善—